



発行所

岐阜農林高等学校同窓会

TEL <058> 324-1145

http://www.gino-douso.org/

「時を守り、場を清め、礼を正す」

岐阜県立岐阜農林高等学校 校長

安藤 徳 善



活躍してくれました。演劇部日本一、男子バスケットボール部インターハイ出場、相撲部新人戦優勝、男子テニス部準優勝などです。今年度に入り、野球部が二十一年ぶりに春の県大会に出場し、幸先良いスタートをきってくれました。甲子園を目指して頑張ってくださいと思います。

次に、本年度の目標は「時を守り、場を清め、礼を正す」ことを実践すること。もう一つは、「各学科の鍛える三本柱」を明確にし、その指導方法を研究することです。一つ目の目標の言葉は、教育学者「森信三先生」が提唱された言葉です。

○「時を守る」とは、時間を守ることに。特に、無遅刻・無欠席をクラス全体で取り組ませます。

○「場を清める」とは、教室や農場を美しくすることです。生徒の学力は美しい学習環境でないと伸びません。学校内をピカピカにしたいと思います。

同窓必読の

親しい便り。

農林の指針

一人でも多く見ましよう。

(希望者は事務局まで)

購読料 年3回発行(郵税共) 年1,000円

印刷所

岐阜文芸社

○「礼を正す」とは、挨拶ができること、品位ある身だしなみであることです。元気な挨拶とともに、品位ある身だしなみを身に付けさせたいと思います。「しっかりと身だしなみは、岐農生の誇りです」と言えるような生徒にしていきたいと思っています。

二つ目の目標は、専門教育の目標です。各学科で鍛える三項目を明確にし、「これだけは誰にも負けない」という専門性を身に付けさせたいと思います。そのためには、各科目の学習内容と実習内容との体系化を図り、三年間の指導計画を立てる必要があります。県の総合研究と関連させ、指導方法を確立していきたいと思っています。

終わりに、校訓「不撓不屈」の精神のもと、「生徒に夢を語り、より高い目標を持たせ、命がけで！」を合い言葉に、「基礎学力」「専門教育」「特別教育活動」を一層充実させ、「生徒の可能性を最大限に伸ばし、豊かな心をもつ自立した人間を育て、進路実現を図る」ために、全職員が一丸となり取り組みますので、同窓会の皆様のご指導をどうぞよろしくお願いいたします。

NATURAL & HONESTY
岐阜パールライズ株式会社各務原市各務山の前町2-351-2 〒509-0105
TEL 0583-70-7361 FAX 0583-70-7364
http://www.gifupearl.co.jp給排水衛生設備・土木工事・産業排水処理装置
中衛工業株式会社
設計・施工

中衛工業株式会社

代表取締役
関谷 秋夫
(昭和25年卒)岐阜支店
岐阜市徹明通6丁目一番地
☎<058>251-6161
本社
名古屋市南区鶴里町3丁目11番地
☎<052>811-8111

土木舗装一式請負

郡上舗道株式会社

代表取締役
高橋 勇
(昭和30年農卒)本社
岐阜県郡上市大和町剣37の2
電話<057588> 3163 3330
郵便番号 501-4612
北方営業所
岐阜県本巣市三橋712-1
電話<058>324-1818 324-7733
美濃加茂営業所
岐阜県美濃加茂市太田町字境松
電話<05742>5-8486

総合建設業

株式会社 松野組

代表取締役社長
松野 守男本社
岐阜県瑞穂市穂積
☎(058)327-3200代
岐阜営業所
岐阜市矢島町1丁目42番地
☎(058)266-1386番
山県営業所
岐阜県山県市西深瀬
☎(0581)22-2420番
東濃営業所
岐阜県可児市広見
☎(05746)2-8811番東海ホリエ工業所
岐阜県羽島郡岐南町野中
☎<058>246-1313
名古屋営業所
名古屋市西区前の川町四丁目
☎<052>521-9296社長
大野 繁俊
(昭和10年農卒)日本工業規格表示許可
(株)安藤コンクリート

代表取締役 安藤 正年(昭和十八年卒)

本社
岐阜県本巣郡北方町北方2126番地
☎(058)324-2121代
名古屋営業所
名古屋市中村区名駅四丁目25-17
☎(052)538-1761代
福井営業所
福井市花室中1丁目8番26号
☎(0776)36-7523
豊橋出張所
豊橋市深町132
☎(0532)55-0760
小松出張所
石川県小松市小松町丙58-1
☎(0761)22-6345
大野工場
岐阜県揖斐郡大野町五ノ里437番地
☎(0585)32-3111代建築・土木
工事の基礎
パイル杭打工事責任施工

本校職員の異動

〈退職〉

岡部 大治 (社会)
 豊吉真佐子 (英語)
 江尻 保男 (数学)
 名輪 元二 (数学)
 三品 寿子 (理科)
 山村奈美子 (園芸)
 富田 恵子 (園芸)
 野々村 優 (事務)
 鈴木俊一郎 (事務)
 大野 良輔 (教頭)
 加茂農林高校校長
 鎌田 嘉彦 (教頭)
 大垣東高校教頭
 宮田 典佳 (園芸)
 希望ヶ丘支援学校部主事
 高橋 恭二 (体育)
 華陽フロンティア高校
 中島 千寿 (書道)
 岐阜総合学園高校
 横井 真美 (家庭)
 海洋明誠高校
 八束 功子 (流通)
 加茂農林高校
 島塚 知里 (流通)
 飛驒高山高校
 臼井 良二 (園芸)
 大垣養老高校
 西脇 登 (園芸)
 大垣養老高校
 沖本 暢敬 (動物)
 飛驒高山高校
 小関 人司 (動物)
 加茂農林高校
 大坪 信弘 (森林)
 加茂農林高校
 稗田 篤美 (主任用務員)
 長良高校

〈転入〉

鹿渡慎一郎 (教頭)
 加茂農林高校
 堀川 厚則 (教頭)
 岐阜県美術館
 近藤 一志 (社会)
 岐阜北高校
 棚橋 浩 (数学)
 岐阜北高校
 花倉 年英 (数学)
 関商工高校
 高岡由紀子 (理科)
 市立岐阜商業高校
 木村 和夫 (体育)
 華陽フロンティア高校
 古川 徹 (書道)
 岐阜総合学園高校
 渡辺 照美 (家庭)
 本巣松陽高校
 藤村 篤史 (流通)
 郡上高校
 細江 育美 (流通)
 山川 博枝 (園芸)
 大垣養老高校
 浅野 淳 (園芸)
 不破高校
 安川 将隆 (園芸)
 田口 歩美 (園芸)
 下堂前 亮 (動物)
 恵那農業高校
 加藤 嘉彦 (動物)
 教育研修課可児分室
 早崎 健人 (動物)
 河野 彩 (森林)
 飛驒高山高校
 久保田善男 (事務部長)
 社会教育文化課
 柴田 良夫 (事務主査)
 華陽フロンティア高校
 木野村重光 (主任用務員)
 長良高校

(敬称略)

勇退職員の「挨拶」

思い出

富田 恵子

昭和四十二年三月岐阜農林高等学校黒野分校卒業後本校育友会職員として奉職しました。育友会の仕事のかたわら教務の仕事もさせていただきました。この平成二十年に至る期間までに様々な部門で色々な勉強をさせていただき四十二年間という長きにわたり、いたらぬ私にご支援をいただいた事心より厚く御礼申し上げます。

思い起こしますと、話題豊富で芸達者な先輩がおられ総会後の懇親会では、いつも和やかで皆を笑顔にしてくださり、とても楽しい時間が流れていました。木造校舎は風格があり玄関のヒマラヤシーダには、沢山の思い出があります。当時の父兄会等には玄関で受付をしていた私は、慣れない化粧で着物にもんぺ姿のお母様達が自転車ですこられ木の下は駐輪場となり沢山並んでいました。今の皆様には想像もつかない事でしょう。穏やかな良い時代でした。

長い間大変お世話になりました。最後に皆様のご健康とご多幸をお祈り申し上げます。

転出職員の「挨拶」

思い出

島塚 知里

高校生時代は、まさか自分が母校で働くとは思っていませんでした。このお話をいただいた時も「何で私が？」と思ったほどです。そんな母校で「実習補助員」として働いた1年3ヶ月はあっという間でした。所属していた流通科学科の先生をはじめ、いろんな先生に良くしてもらい、いろんな事を学ばせてもらいました。そして今回、「実習補助員」から「実習助手」としての採用が決まった時、つきたいと思っていた職につけてうれしい反面、この学校を離れなければならないという寂しい気持ちになりました。それ位岐阜農林高校に居心地の良さを感じていました。

◇日本の森林・林業
 日本の森林は、国土面積の六十八%を占めています。森林は、色々な生物の生活の場であり、水を供給する大きなダム役割を持っています。また、土砂崩壊を抑制し、木材供給の役割も担っています。多面的な機能を持っている森を永続的に、健全な森として守り育て、次の世代に引継ぐことは大変大事なことです。現状は、残念ながら、情けない状況にあることを認識しなければなりません。

敗戦当時は「国敗れて山河あり」が数十年経って「国栄えて山河衰退」といわれております。

限界集落といわれる事態となりました。近年、森林・林業では、飯が食えない時代といわれますが、山村生活がなりたつような施策なくして、日本列島を守ることが出来るのでしょうか？

経済性の追求だけで、物の価値をはかることが、いゝのか、公共公益性の確保には、それなりの犠牲も必要

活躍する同窓生

長年、森林・林業に携わって

川瀬健一 (昭二十五林科卒)





と考えるのは、いけないことか？大いに議論すべきと考えます。

◇岐阜県の森林・林業

梶原県政から古田県政になって、岐阜県の森林・林業は、どのように変わっていくのか？私も、平成十七年度に、県の森林づくり千人委員会に参加して、意見を述べる機会がありました。

「岐阜は木の国・山の国」県土面積の八十二％が森林です。森林の多面的機能の評価額（岐阜県）は、県民一人当たり換算すると、約百十万円／人・年、森林一ヘクタール当たりでは、約二百七十万円／ヘクタール年に相当するといわれています。

木材の販売価格は一立方メートルスギ一万一千三百円、ヒノキ二万八千三百円と低く、林業不振が続いております。

戦後、造林された山が、間伐を必要とする時期に来ているにもかかわらず、間伐されていない山が多く存在しているのです。岐阜県は、間伐を積極的に進めるよう森林計画を組み、大号令をかけつゝあります。

安価な輸入材に押されて、採算の取れなくなった国は、林業、外国の山を伐りまくって経済を支え

る仕組み、地球温暖化防止の見地からも、京都議定書の約束達成に向けた総合的取組みの展開が望まれています。

◇半世紀の森との携わりから

私が、三十五年勤務した名古屋営林局管内のうち、現場勤務は四署の内三署が飛騨です。局では、計画課で二十年勤務、現場と向き合った期間は、八割近くになります。

昭和三十年代後半、莊川一色国有林では、笹との闘いでした。二年間で二百ヘクタールの人工植栽を体験、その後、丹生川苗畑での育苗体験、苗木生産二百万本等現場主任時代が懐かしいです。

戦中戦後の伐採によって大笹原となっていたところを機械刈、火入地拵した後、人海戦術といわれる地元総出の植付作業など、村の人達によって事業が成り立っていました。岐阜県下所在の営林署十署も、現在は、三署に組織替え、職員数も、八百二十三人から、今では、百三十四人と大激減、森林面積は同じでも、事業は大幅に減って、管理だけの状態、本当に淋しい限りです。

既に七十六才になった私、昔日を回顧し、現場の体験を通して人生のこやしとなったことを有難く思っています。



三十年の測量人生

遠山弘樹（昭五十五土木卒）

卒業後岐阜市内の測量会社に就職し、平成元年に知人の誘いで、測量会社を設立し、航空測量、主に「図化機」オペレーターとしての作業に従事してきました。図化機とは、写真を図面にする作業ですが、卒業当時はアナログ二次元でしたが、現在ではデジタル三次元データとなり、航空測量に限らず、測量業務全般がコンピュータを使用する機器がほとんどです。使用する機器もデジタル化され、測量機器・ソフトも数百万円と高価になり、大手会社のように、設備投資も簡単なものではありません。特に最近の公共事業の減少で金額の減額など、ここ数年厳しい状況が続いているのは皆さんもお分かりでしょう。しかし、請けた仕事に対しては手を抜くことなくやってきたことで、「信用・実績」を手に入れる事ができ、厳しい状況ではありますが、仕事を続けることができるのだと思います。また、今までの経験を生かし、作業方法を独自で工夫することにより、作業の効率化・迅速化に生かし、時には客先に対し、提案する場合もあります。測量業界だけに限らず技術は、「日進月歩」です。日々、技術の向上に努め、一つのことにのみにとらわれるのではなく、経験を生かし、作業全体を考慮することです新しい創意・工夫が生まれると思っています。それらを忘れることなく、一步一步ではありますが、前進していきたいと思っています。

同窓会だより

昭和35年3月農業科卒

「古希プレ同窓会」

伊勢湾台風襲来の翌年の3月卒業した、農業科A・Bの同窓生が平成20年2月29日岐阜グランドホテルにおいて、間もなく迎える卒後50年、人生70歳の古希を元気に迎えようとの趣旨から、「古希プレ同窓会」と銘打って開催しました。

85名中7名の同僚が他界しましたが、残った78名のうち40名を超える出席の返事を得て盛大に行いました。パソコンを駆使し今の学校と卒業当時の学校の状況を見比べたりしながら、在学時の思い出に夜を通し話を交わしました。

特に、今回は同僚の川島和男君が会長を務める「岐阜さくらの会」のチャリティーディナーショー

（ショーには、会員や市民が400名ほど集まりました。）にも参加し、ショーのメイン出演者神野美伽演

歌歌手に、我々同僚が作った米、きうり、みかんや鴨の燻製をプレゼントするなど、岐阜農林のアピールと古希プレ同窓会として記念となりました。次回、「古希同窓会」

には、再び元気で逢うことの強い約束をしました。

なお、「岐阜さくらの会」においては、さらに桜の植樹活動を進させるために、さくらの輪への参加者の拡大を図っておられます。私達も輪に入りました。あなたもさくらの輪に入って手つなぎをされませんか。会の事務局は、（058）264-1813（川島和男法律事務所）です。（記・小竹）



昭和四十一年卒 農業科

（畜産コース）

同窓会開催される

平成二十年四月十九日（土）、岐阜市日の出町ホテルグランヴェール岐阜において、昭和四十一年卒農業科（畜産コース）の同窓会を開催いたしました。

このクラスの同窓会は、昭和四十一年に卒業して以来初めてといっ

でも過言ではない同窓会でした。今回クラス会を開催いただいたのも、私たち早いもので今年は丁度還暦を迎える年令になった事が機会となったものです。当日は、クラス四十名中（物故者二名）二十一名の出席を得て盛大に開催いたしました。

私たちが在籍した頃は、昭和三十九年（高二）東京オリンピック、昭和四十年（高三）岐阜国体が開催された時代です。

校舎は木造二階建、廊下は油拭きで、いつも油のにおいがして、ピカピカと光っていました。今でもその油のにおいが不思議と記憶によみがえってきます。

私たちの時代は、日本経済も昭和三十年代から昭和四十年代の成長への変り目でした。この頃は、養鶏や養豚も盛んとなり、ケージで何千羽という鶏が飼われ農業経営としてもとても夢のある時代でした。

自動車は、ダイハツのミゼット、ハイゼット、マツダのキャロル（軽四乗）が出回り始めた頃で、私も自家用自動車にあこがれ自動車教習場へ通い免許証を取るのが、とても楽しかった事をおぼえています。

何分にも卒業して四十二年ぶりとなる同窓会でありまして、過ぎた事がうその様に思える瞬間でし

た。同窓生というのは、とてもいいもので、時代が瞬時に十八才の青春にもどるものです。

開催いただきました世話人の皆様始めクラスの皆様にお会いできた事をとても感謝しています。

終りにのぞみ、岐阜農林高等学校の在校生の皆様始め諸先生の皆様、並びに卒業生、先輩の皆様方のご健勝、ご活躍をお祈りし、今回の同窓会報告とします。

（福野寿英）



会員の動向

◆計報

榊原 久夫（昭19 林卒）

平成19年 ご逝去

福田 透（昭42 園コース卒）

平成19年1月 ご逝去

白木 保夫（昭18 林卒）

平成20年1月20日 ご逝去

林 勇（昭8 農卒）

平成20年3月 ご逝去

校歌・校章・制服の移り変わり

第222号「瑞穂」校歌の記事の訂正とお詫び

前回号の特集で校歌の移り替わりの紹介をしましたが、一部誤りがありましたので訂正記事を出させていただきます。

昭和十五年に改訂されてきた校歌は3番までと紹介してしまいましたが、昭和十八年林業科卒の鷺見太氏よりご指摘を受け確認し訂正させていただきます。

1番～4番の歌詞

一、天壤（壊）無窮の聖勅を畏や（み）仰く（ぐ）み民吾等
国の基の農林の

業につくすと勤しむ等（吾等）

岐阜農林の誇りをもちて

岐阜農林の誉を増さん

二、質実剛健奉公の

志操を常に堅く保ち

勇み喜び勤労に

等（吾等）尽さん力の限り

岐阜農林の誇りをもちて

岐阜農林の誉を増さん

三、吾等の校章日と星と

希望の光 常に示す

一意専心 国の為

共に努めん 独立自営

岐阜農林の誇りをもちて

岐阜農林の誉を増さん

四、瑞穂は栄ゆる 美濃平野
林相富める 飛驒の深山

伊吹おろし 烈しくとも
進み進みて 戦い勝たん
岐阜農林の誇りをもちて
岐阜農林の誉を増さん

更にご指摘を受けたのは、同窓会名簿に記載されている応援歌が6種しかないが、他に2種を指導を受けていたとのことでした。

第一 美濃が原

第三 溶かすが如き

第五 熱肝肺に

第十 出でゆく岐農

第十二 選手よ選手

第十三 わが農林

一、赤の旗 行くとところ

一、赤の旗 行くとところ

月の夜の 桂も折れん

あれ見よや 健児の勇姿

あれ聞けや 勝利の歓喜

二、桜男の 進まん所

敵は無く 勝利は帰せん

あれ見よや 健児の雄姿

あれ聞けや 勝利の歓喜

二、岐農の若人

一、吾等が選手に 幸あれと

祈る健児の応援に

旗ひるがえり 血は湧きて

歓呼の声や 時の声

二、吾等が 岐農の若人よ

百戦錬磨の功を経て

今日しも見する 戦場に

輝き渡る 星の影

三、戦い勝ちて 帰らずば

再び見ず 母校よと

固く誓いて 振り立つ

この貴重な情報を寄せていただいた鷺見太氏に、在学中の校歌の思い出について語ってもらいました。

私が本校へ入学したのは、昭和十六年四月で、旧校歌（昭和四年制定）は、応援歌の練習の時、三年生より教わりました。

新校歌（昭和十五年制定）は昭和十六年十月頃だったと思います。が、新校歌の発表会が開催され、全校生徒が講堂に集合し、後藤精一先生の指導のもとに教わった記憶があります。在校中二つの校歌を教わったのは本当に奇遇だと思っています。

校歌については、余り記憶がないが応援歌については、強烈な印象があります。入学当初、昼休み時間に一年生全員を校庭に集め、応援団長、副団長が前列に、三年生の猛者（柔道部、剣道部、陸上部、銃剣道部）が周りを囲み、一年生の声の出し方、手の振り方を厳しくチェック指導されました。

又、指名で前へ出され歌わせられるので、必死に歌詞を覚えた記憶があります。以上が私の校歌と応援歌についての雑感です。最後に伝統ある、岐阜農林高校の同窓生として、母校並びに同窓会の益々の御繁栄を心から祈念します。

部活動報告

◎相撲部

【全国高等学校選抜大会

(高知県)

予選1勝 予選敗退

本校○2―1旭川龍谷(北海道)

本校●0―3三本木農業(青森)

本校●0―3鳥取城北(鳥取)

◎ソフトテニス部 男子

【岐阜市民大会

田中・郷組 ベスト4

◎ソフトテニス部 女子

【岐阜市民大会

江隈・川瀬組 準優勝

杉山・中田組 ベスト4

◎バスケットボール部 男子

【岐阜県高校新人大会

1回戦 本校○119―64大垣北

2回戦 本校○122―55加茂

ブロック決勝

本校○115―72恵那

決勝リーグ

本校○108―66高山西

本校○86―66中津川工業

本校●53―89岐阜総合

準優勝

【東海高校新人大会

1回戦 本校○87―86星陵

(静岡3位)

2回戦 本校●81―91四日市工業

(三重1位)

ベスト8

◎バスケット部 女子

【岐阜県高校新人大会

1回戦 本校○59―38大垣南

2回戦 本校●37―99高山西

ベスト16

◎卓球部

【岐阜市高校卓球選手権

2部 棚瀬泰宏 第3位

◎馬術部

【ジャンピング イン 三重

小障害飛越競技

2A 馬淵 翔 優勝

2A 馬淵 貴裕 2位

1A 今井 麗 5位

【岐阜スプリングホースショー

標準飛越障害競技30

*2A 今井 麗 5位

標準飛越障害競技40

3A 馬淵 貴裕 2位

*2A 今井 麗 5位

標準飛越障害競技60

*三輪嘉文先生 3位

標準飛越障害競技70

*三輪嘉文先生 2位

*は本校で飼育している馬(ウイ
ルドリム)に乗馬して入賞

◆馬術部の活動紹介

馬術部は、馬術部門とセラピー部門の2つに分かれ活動を展開しています。

馬術部門は、馬術競技大会に出場するため、障害飛越などの練習を毎日行っています。休日は岐南町にあるタケナカファーム(本校生物工学科卒業の武仲哲司さんが経営)にて指導を受けています。

6月のインターハイ予選は、散々な成績でしたが、11月の東海大会新人戦で3A馬淵翔君が3位入賞。

3月のジャンピングイン三重でも優勝するなど、徐々に成果が出ています。現在は、インターハイ出場を目標に努力しています。

セラピー部門では、そのおとなしい性格の木曽馬を用い、小さな子供や障害を抱えた方を対象に、体験乗馬やアニマルセラピー活動を展開しています。



平成19年度 卒業生進路

	自 営			就 職													進 学										卒 業 者 数
	農 業	そ の 他	自 営 計	農 業 協	食 品	農 業 機 械 ・ 資 材	木 材 製 品	建 設 ・ 測 量	化 学 ・ 薬 品	日 用 品	公 務 ・ 公 団	工 業 機 械	医 療 ・ 看 護	そ の 他	就 職 予 定	就 職 計	国 立 大 学	私 立 四 年 制 大 学	短 期 大 学	農 業 大 学 校	森 林 文 化 ア カ デ ミー	専 修 ・ 専 門 学 校	その他・留学・研修	進 学 予 定	進 学 計		
流通科学科			0	2	4	1		1		8			1	13		30		2	3			2			7	37	
園芸科学科			0	8	6		1			2			1	5		23	1	2	2	1	1	8		2	17	40	
動物科学科			0	10	5		1			3				2		21	1	7				11			19	40	
森林科学科		1	1	3	3		2	4		1	2			13		28		3	1		2	9			15	44	
環境科学科			0							1	1			4		6	2	14				8			24	30	
食品科学科			0		11					1			2	3		17	2	5	5			9		1	22	39	
生物工学科			0		1				1	1	1			3		7	2	23	2			3		1	31	38	
合 計	0	1	1	23	30	1	4	5	1	17	4	0	4	43	0	132	8	56	13	1	3	50	0	4	135	268	

母 校 の 野 鳥 紹 介 ②

母 校 の 野 鳥 ヒヨドリ

学校内で年間を通して目につくのがヒヨドリです。この理由はヒヨドリは植物の種子や花を好んで食べるため、校内には多くの樹木が植えられており、そのなかには実や種子をつけるものが多くあります。特に秋から冬にはセンダン、楠、柿の実などを食べて、春には桜の蜜や花を食べています。名前の由来にもなったピーヨヒーヨと大きな声で鳴くのが特徴的で、春には満開の桜の中で花びらをほうばる姿や、秋の日差しのおかげで十数羽も集まってセンダンの実に群がる様子は、季節の変化をよく表しているように思えます。



(タラの実を食べに来たヒヨドリ)

母 校 の 銘 木 紹 介 ②

クロガネモチ

正門を入ると、玄関正面西と、体育館の西側庭園にクロガネモチの古木がどしりと腰を据えて立っています。庭木用に剪定され、樹高は一〇m位だが、目通り径は52cmと50cmあり、学校創設時より歴史を物語っている。この木もクスノキと同じで、移転時に加納より移植されたものです。



玄関前



体育館西

クロガネモチ・モチノキ科モチノキ属、常緑広葉樹で暖地の山野に生息する。用途は造園木、器具材に利用されている。

モチノキとは葉の葉柄の色で区別できる。クロガネモチは葉柄や新枝が紫色を帯びることから黒鉄綱(クロガネモチ)の名がついた。

編集余記

3月24日に各新聞社が一斉に大きな文字となりました。これを期に新聞社のコラムのタイトルが変わった新聞も見られました。ちなみに、朝日新聞「天声人語」毎日新聞「余録」中日新聞「中日春秋」農業新聞「四季」などそれぞれ新聞社の想いが推察されます。そこで、編集後記から編集余記にして、気分転換を図ることにしました。多くの会員の方の投稿をお待ちしています。

紹介



今年度の校内幹事一同、よろしくお願いします。

この「瑞穂」の記事はホームページでも閲覧できます。

同窓会ホームページ

<http://www.gino-douso.org>

掲示板への投稿を
よろしくお願いします。



建設コンサルタント

株式会社ユニオン

代表取締役
村橋 元
(昭和37年土卒)

〒501-0106
岐阜市西河渡2丁目57
電話〈058〉253-3111

支店・営業所
名古屋・恵那・高山・郡上・大垣
中濃・各務原・羽島・下呂・掛川
福井



ヒナ・資材・鶏卵加工販売
株式会社 後藤孵卵場

岐阜市西野町7丁目北町13
TEL 〈058〉251-2231
FAX 〈058〉253-0812

ゴトウグループ
ゴトウテクニカル
グローバルチック
岐阜養鶏農協



Central Rose Nursery

セントラルローズナーリー
〒501-04 岐阜県本巣市七三三-1の7724
Phone (058) 324-7203 Fax (058) 324-6277
大西 隆 (昭和45年農卒) 給(平成7年工卒)

クリーンな未来を。

今日は、昨日の未来。
そして、今日の一番近い未来は、明日。
新しい世紀が訪れても、昨日、今日、明日、
その一日一日の積み重ねが、
未来を創っていくことに変わりありません。
“地球の創造素材”である、
と私たちは自負しています。
自然と人と社会。
それぞれの調和を大切にしながら、
シンプルに生きる。
21世紀は、本質に還る時代です。



プレストレストコンクリート設計製作施工
コンクリート二次製品製造販売
昭和コンクリート工業株式会社
〒500-8703岐阜市香蘭1丁目1番地
TEL.058-255-3333 FAX.058-255-3330
代表取締役 村瀬恒治



森林総合プランナー
森林整備・木材生産・造園土木
株式会社 遠藤造林

代表取締役 遠藤 一美
専務取締役 遠藤 二己 (昭和四林卒)
造園部長 遠藤 雅樹 (平三林卒)

本社
〒502-0812
岐阜市八代3-26-10
TEL (058) -231-5112
FAX (058) -231-4429

支社
洞戸・養老・山県・芥見・金山

明日をかたちづくる

丸栄コンクリート工業株式会社

本社
〒501-1629
岐阜市福寿町間島一五二八
TEL (058) 393-0700